



つながる

令和6年11月1日
 特別支援教室拠点校
 江戸川区立北小岩小学校
 校長 藤島 寿晴
 特別支援教室「つながる」
 巡回指導だより No.7

肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、晩秋の気配が感じられるようになりました。朝晩の気温差があるため、子どもたちが体調を崩さないよう、気温に合わせた衣服の調整等をお願いいたします。
 今年も残り2カ月、特別支援教室での指導も2学期のまとめに入っていきます。



【ゲーム紹介】

特別支援教室での授業ではゲーム教材を使用することが多々あります。「遊んでいるだけでは…?」と不安に思われる方もいらっしゃるかもしれません。しかしそれぞれにお子さんたちの特性・能力に沿った目的や意図があって実施しています。今回は特別支援教室で使用しているゲーム教材と身につけることができる力をいくつか紹介させていただきます。



ソノトキボクハ



10種類ある〈気持ちカード〉に沿ったエピソードを共有し、どの〈気持ちカード〉について話しているのか当てるゲームです。



身につく力

- ・表現力(言語面)
- ・自己認識力(感情面)
- ・エンパシー(共感力)



レシピ



何の料理を作っているのか相手に隠しながら食材を集めていき、相手より早く料理を完成させるゲームです。



身につく力

- ・持続性注意(視覚)
- ・状況判断力
- ・勝敗の受け入れ



ゲーム教材はそのほとんどが、他者と協力したり競い合ったりすることをルールの中に盛り込んでおり、必然的にコミュニケーションを取るようになるのもポイントです。これらの活動を通して、上記の〈身につく力〉に加え、ルールを守って楽しむことや人と関わることの楽しさ、他者への興味関心が広がっていきます。

これらのアナログゲームには、テレビゲームとはまた違った楽しさや学びがあります。気になる方はご家庭でもやってみてください。お子さんだけでなく、きっと保護者の方も楽しんでいただけたらと思います。

